

香川労働局発表
令和3年5月27日

担
当

香川労働局労働基準部
健康安全課長 松尾 武司
地方労働衛生専門官 榊原 修
【電話】 087-811-8920(直通)
【夜間】 087-811-8926(呼出)
<https://jsite.mhlw.go.jp/kagawa-roudoukyoku/>

「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」を実施中

香川労働局（局長 ^{まつせ}松瀬 ^{たかひろ}貴裕）では、職場における熱中症の予防対策を徹底するため、「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」を実施しています。

- 1 「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」は、7月を重点取組期間として、5月1日～9月30日までの間、実施しています。
取組事項の詳細は、別添1のリーフレットのとおりで。
- 2 上記1の取組の一環として、作業場所の暑さ指数（WBGT値）を実測して作業に反映させることや、熱がこもりにくい服装に注意するよう呼びかけを行っています。

【過去6年間、香川県内で発生した熱中症による労働災害】（別添2参照）

- 1 平成27年から令和2年の6年間で、熱中症による休業4日以上死傷者数は58人で、平成27・29年に死亡者がそれぞれ2人発生している。
- 2 発生した月は、7月と8月で約9割（53人/58人＝91.4％）となっており、この2カ月間に集中して発生している。
- 3 時間帯は、14時台～17時台に約6割が発生（34人/58人＝58.6％）している。
- 4 休業見込期間は、2週間以内が全体の7割以上（43人/58人＝74.1％）で、死亡者は7％程度（4人/58人＝6.9％）となっている。
- 5 年代別では、40歳代～50歳代が多く（35人/58人＝60.3％）、特に50歳代が多い。
- 6 業種別では、製造業、運輸交通業、建設業が多いが、警備業でも多く発生している。死亡者は、警備業（平成27年：2人）、建設業（平成29年：2人）（合計4人）で発生している。

（添付資料）

- 1 STOP！熱中症 クールワークキャンペーン（リーフレット）
- 2 平成27年～令和2年の6年間における熱中症の労働災害発生状況
- 3 県内で発生した熱中症の事例（4例）
- 4 「熱中症警戒アラート」とは（熱中症予防情報サイト）

STOP! 熱中症

令和3年5月～9月

クールワークキャンペーン

— 熱中症予防対策の徹底を図ろう —

職場における熱中症により、毎年約20人が亡くなり、約1,000人が4日以上仕事を休んでいます。夏季を中心に「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防に取り組みましょう!

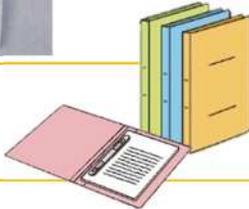
事業場では、期間ごとの実施事項に重点的に取り組んでください。

実施期間：令和3年5月1日から9月30日まで（準備期間4月、重点取組期間7月）



確実に実施できているかを確認し、 にチェックを入れましょう!

準備期間（4月1日～4月30日）

WBGT値の把握の準備	JIS規格「JIS B 7922」に適合した WBGT指数計 を準備しましょう。	
作業計画の策定など	WBGT値に応じて、作業の中止、休憩時間の確保などができるよう 余裕を持った作業計画 をたてましょう。	
設備対策・休憩場所の確保の検討	簡易な屋根の設置、通風または冷房設備やミストシャワーなどの設置により、 WBGT値を下げる方法 を検討しましょう。また、作業場所の近くに 冷房 を備えた休憩場所や 日陰 などの涼しい休憩場所を確保しましょう。	 
服装などの検討	通気性の良い作業着 を準備しておきましょう。 身体を冷却する機能をもつ服 の着用も検討しましょう。	
教育研修の実施	熱中症の防止対策について、 教育 を行いましょ。迷わず救急車を呼びましょう!	
労働衛生管理体制の確立	衛生管理者 などを中心に、事業場としての 管理体制 を整え、必要なら 熱中症予防管理者の選任 も行いましょう。	
緊急時の措置の確認	体調不良時に搬送する病院や緊急時の対応について確認を行い、周知しましょう。	

【主唱】厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会 【協賛】公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会 【後援】関係省庁（予定）

キャンペーン期間（5月1日～9月30日）

STEP
1

WBGT値の把握

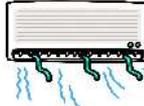
JIS規格に適合したWBGT指数計でWBGT値を測りましょう。



WBGT指数計の例

STEP
2

準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定したWBGT値に応じて次の対策を取りましょう。

WBGT値を下げるための設備の設置	準備期間に検討した設備、休憩場所を設置しましょう。	
休憩場所の整備	休憩場所には氷、冷たいおしぼり、シャワー等や飲料水、塩飴などを設置しましょう。	
通気性の良い服装など	準備期間に検討した通気性の良い服装なども着用しましょう。	
作業時間の短縮	WBGT値が高いときは、 単独作業を控え 、WBGT値に応じて 作業の中止 、 こまめに休憩をとる などの工夫をしましょう。	
熱への順化	暑さに慣れるまでの間は 十分に休憩を取り 、 1週間程度かけて徐々に身体を慣ら しましょう。特に、 入職直後 や 夏季休暇明け の方は注意が必要です！	
水分・塩分の摂取	のどが渴いていなくても 定期的に水分・塩分 を取りましょう。	
ブレイクリング	休憩時間にも体温を下げる工夫をしましょう。	
健康診断結果に基づく措置	糖尿病、高血圧症、心疾患、腎不全、精神・神経関係の疾患、広範囲の皮膚疾患、感冒、下痢 などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょ。	
日常の健康管理など	前日のお酒の飲みすぎはないか、寝不足ではないか、当日は朝食をきちんととったか、管理者は確認しましょう。熱中症の具体的症状について説明し、早く気付くことができるようにしましょう。	
労働者の健康状態の確認	作業中は管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。	

STEP
3

熱中症予防管理者等は、WBGT値を確認し、巡視などにより、次の事項を確認しましょう。

- WBGT値の低減対策は実施されているか
- 各労働者が暑さに慣れているか
- 各労働者は水分や塩分をきちんと取っているか
- 各労働者の体調は問題ないか
- 作業の中止や中断をさせなくてよいか

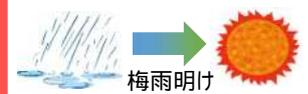
異常時の措置

～少しでも異常を感じたら～

- ・ **いったん作業を離れる**
- ・ **病院へ運ぶ、または救急車を呼ぶ**
- ・ **病院へ運ぶまでは一人きりにしない**

重点取組期間（7月1日～7月31日）

実施した対策の効果を再確認し、必要に応じ追加対策を行いましょ。



特に梅雨明け直後は、WBGT値に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょ。水分、塩分を積極的に取りましょ。

各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましょ。

期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょ。

少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく、病院に搬送しましょ。

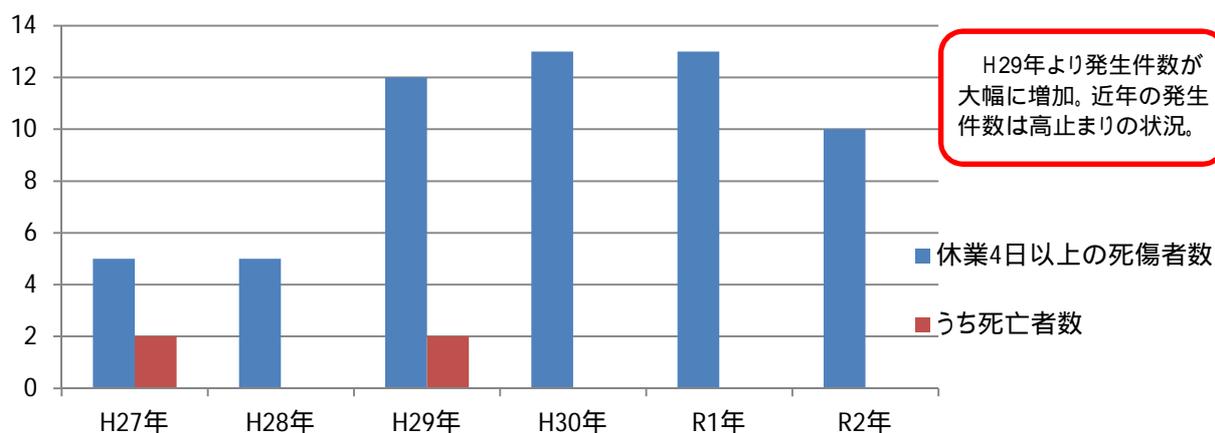


平成27年～令和2年の6年間に於ける熱中症の労働災害発生状況

発生年別

(単位:人)

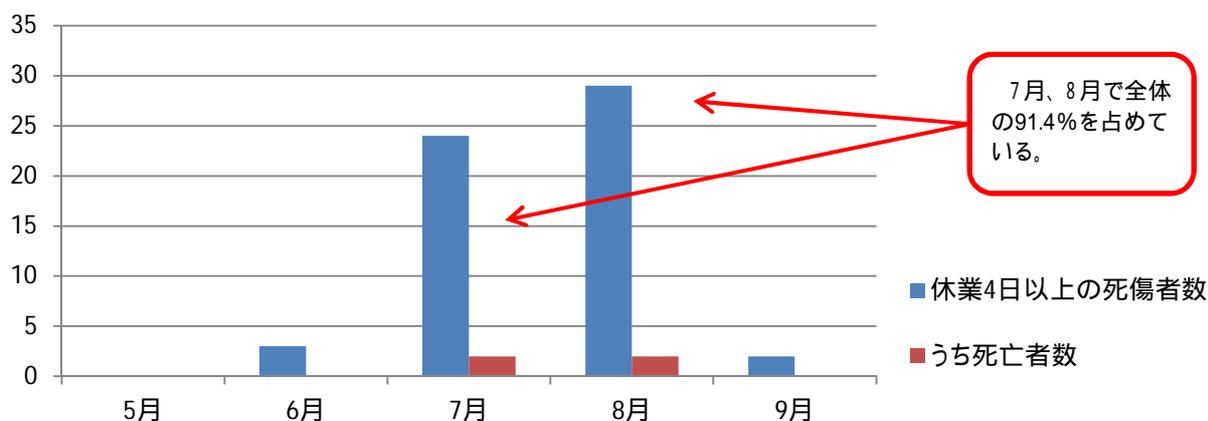
発生年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	計
休業4日以上死傷者数	5	5	12	13	13	10	58
うち死亡者数	2	0	2	0	0	0	4



発生月別

(単位:人)

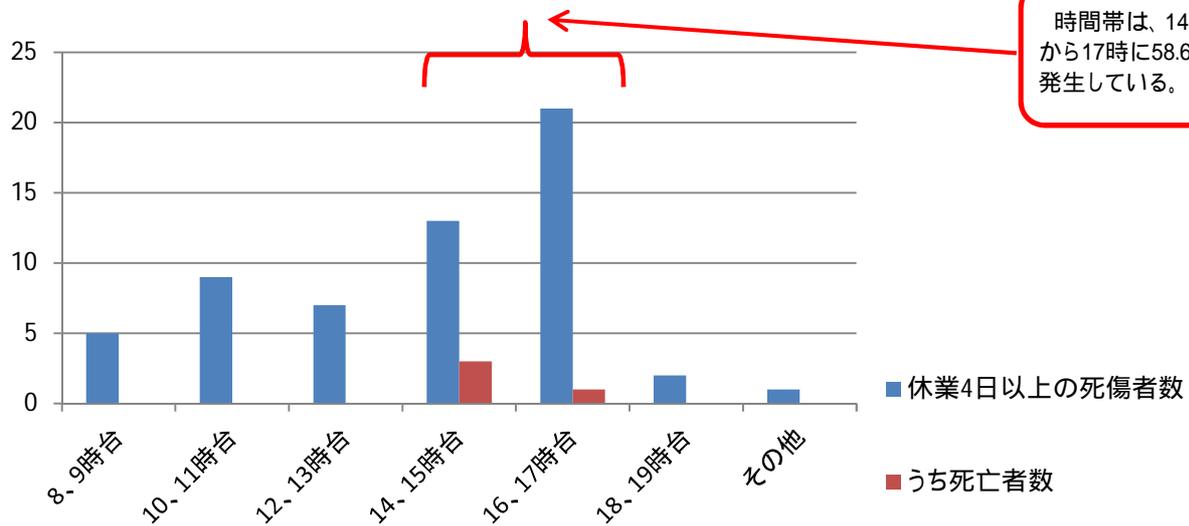
発生月	5月	6月	7月	8月	9月	計
休業4日以上死傷者数	0	3	24	29	2	58
うち死亡者数	0	0	2	2	0	4



発生時間帯別

(単位:人)

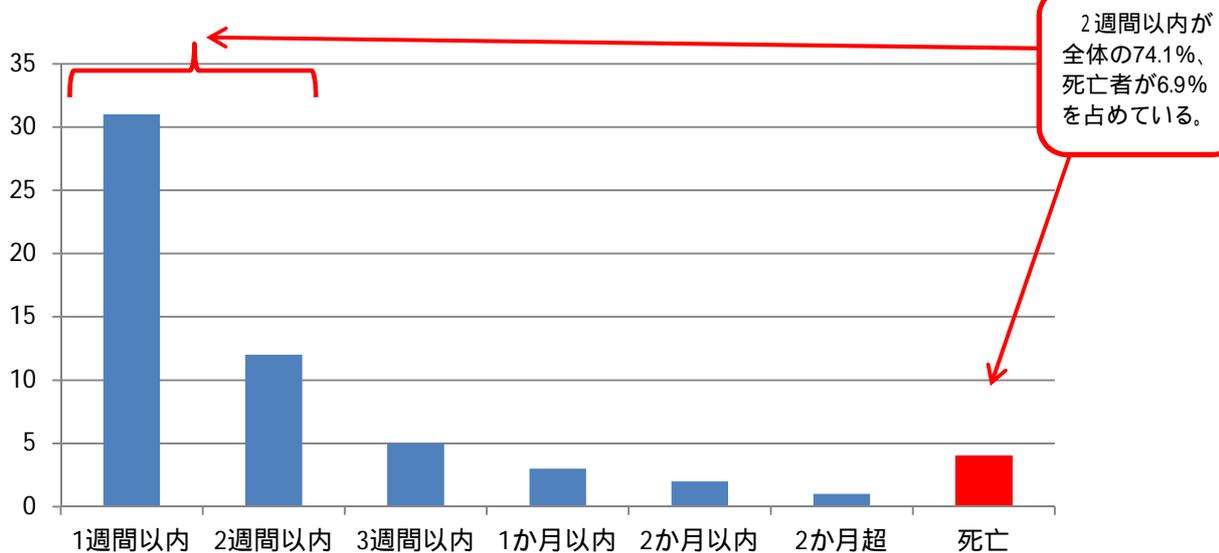
時間帯	8、9時台	10、11時台	12、13時台	14、15時台	16、17時台	18、19時台	その他	計
休業4日以上之死傷者数	5	9	7	13	21	2	1	58
うち死亡者数	0	0	0	3	1	0	0	4



休業見込期間別

(単位:人)

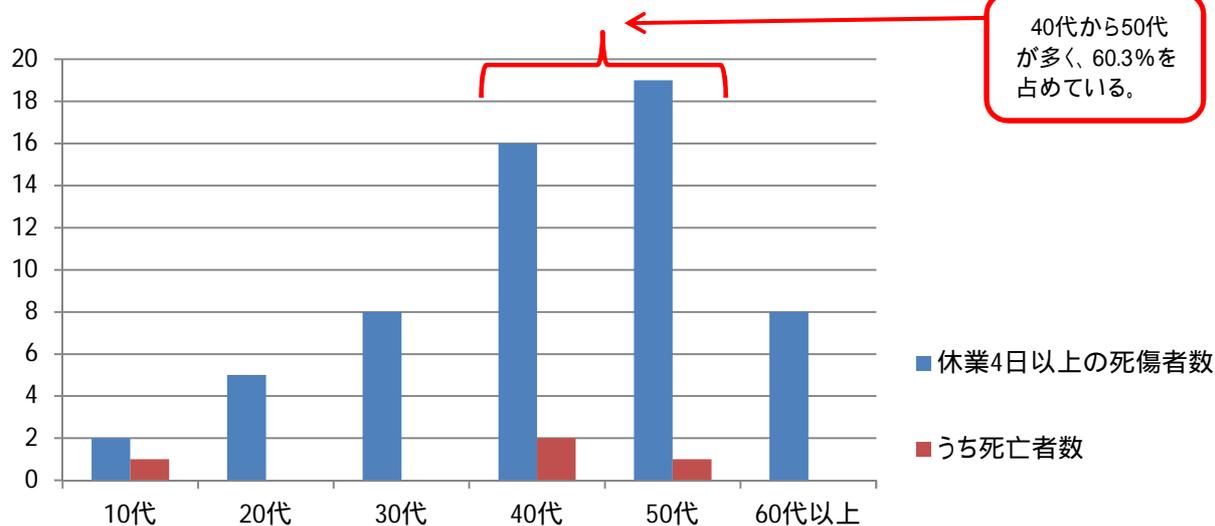
休業見込期間	1週間以内	2週間以内	3週間以内	1か月以内	2か月以内	2か月超	死亡	計
休業4日以上之死傷者数	31	12	5	3	2	1	4	58



年代別

(単位:人)

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
休業4日以上之死傷者数	2	5	8	16	19	8	58
うち死亡者数	1	0	0	2	1	0	4

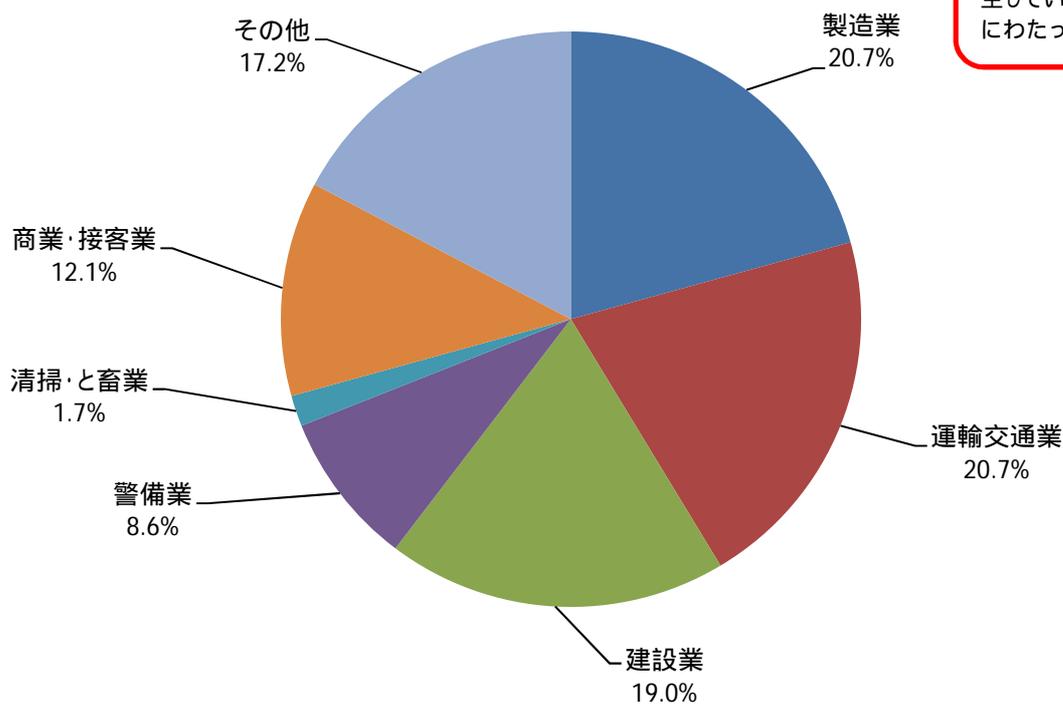


業種別

(単位:人)

業種	製造業	運輸交通業	建設業	警備業	清掃・と畜業	商業・接客業	その他	計
休業4日以上之死傷者数	12	12	11	5	1	7	10	58
うち死亡者数	0	0	2	2	0	0	0	4

休業4日以上之死傷者数



県内で発生した熱中症の事例(4例)

番 号	1	業 種	製造業
災害発生月	8 月	災害発生時間帯	11時頃
被災者の年代	60歳代		
< 事案の概要 > 工場にて作業中、ふらつき、座るように倒れた(意識はあったが、救急車で搬送)。			
番 号	2	業 種	運輸交通業
災害発生月	8 月	災害発生時間帯	11時頃
被災者の年代	50歳代		
< 事案の概要 > トラックから降りて、荷卸しを行おうとしたところ、めまいによりふらつき、その場で倒れ、意識がなくなった(塩分補給をしていなかった)。			
番 号	3	業 種	建設業
災害発生月	8 月	災害発生時間帯	14時頃
被災者の年代	20歳代		
< 事案の概要 > 住宅の建築現場において、床掘り作業をしていたところ、めまいが起きてその直後に倒れて痙攣を起こした。			
番 号	4	業 種	警備業
災害発生月	8 月	災害発生時間帯	12時頃
被災者の年代	50歳代		
< 事案の概要 > 県道工事に伴う片側交互通行による警備作業を行っていたところ、高温多湿のため体調を崩し、救急搬送された。			



熱中症予防情報サイト

English | 中文簡体 | 中文繁体 | 한국어 | モバイル版 | 携帯版

ホーム 全国の暑さ指数 熱中症警戒アラート 暑さ指数について 熱中症対策 普及啓発資料 関係府省庁の取組

ホーム ▶ 熱中症警戒アラート > 熱中症警戒アラートとは

熱中症警戒アラート

<p>発表状況と発表履歴</p> <p>現在及び過去のアラート発表状況</p>	<p>熱中症警戒アラートとは</p> <p>熱中症警戒アラートの概要</p>	<p>熱中症警戒アラートが発表されたら</p> <p>やさしい説明</p>	<p>熱中症警戒アラートメール配信サービス</p> <p>アラート発表をメールでお知らせ</p>
---	--	---------------------------------------	--

熱中症警戒アラートとは

熱中症予防のための新たな情報発信「熱中症警戒アラート」

環境省と気象庁は、熱中症予防対策に資する効果的な情報発信として、令和2年7月から関東甲信地方で、「熱中症警戒アラート（試行）」の発表を実施しました。令和3年4月下旬からは全国を対象に、運用を開始します。

「熱中症警戒アラート」は、熱中症の危険性が極めて高くなると予測された際に、危険な暑さへの注意を呼びかけ、熱中症予防行動をとっていただくよう促すための情報です。

背景

近年、熱中症による死亡者数・緊急搬送者数は著しい増加傾向にあり、気候変動等の影響を考慮すると熱中症対策は極めて重要な課題です。これまで、気象庁の高温注意情報や環境省の暑さ指数（WBGT）等によって国民に注意を呼びかけてきましたが、令和2年度からは、環境省と気象庁が連携して、より効果的な予防行動へ繋げるための新たな情報提供を検討し、実施することになりました。

発表の基準と方法

熱中症リスクの極めて高い気象条件が予測された場合に、予防行動を促すための広く情報発信を行うため、発表には熱中症との相関が高い「暑さ指数」を用います。暑さ指数の値が33以上と予測された場合、気象庁の府県予報区等を単位として発表します。また、発表内容には、暑さ指数の予測値や予想最高気温の値だけでなく、具体的に取るべき熱中症予防行動も含まれていることが特徴です。

情報の伝達イメージ

「熱中症警戒アラート」は令和3年度より、従来の気象庁の高温注意情報に置き換えられます。気象庁の発表する、他の防災情報や気象情報と同じように、関係省庁や地方自治体、報道機関や民間事業者へ向けて配信されます。



熱中症警戒アラートの伝達とアクション（イメージ）

出典：令和2年度第1回 熱中症予防対策に資する効果的な情報発信に関する検討会 資料2

アラート発表時の熱中症予防行動の例

- ・ 不要不急の外出は避け、昼夜を問わずエアコン等を使用する。
- ・ 高齢者、子ども、障害者等に対して周囲の方々から声かけをする。
- ・ 身の回りの暑さ指数（WBGT）を確認し、行動の目安にする。
- ・ エアコン等が設置されていない屋内外での運動は、原則中止または延期する。
- ・ のどが渇く前にこまめに水分補給するなど、普段以上の熱中症予防を実践する。

令和3年度以降の検証について

令和2年度の先行実施については、有識者による検討会（※）で、より確実な熱中症予防情報の提供に繋がった、自治体・教育委員会等の現場でアラートが活用され一定程度の効果があった、と評価されています。

参考：令和2年度第4回 熱中症予防対策に資する効果的な情報発信に関する検討会

令和3年度の全国展開以降も、定期的に「熱中症警戒アラート」の発表状況等を踏まえた検証を実施し、今後の熱中症対策の課題改善に繋がります。

全国の暑さ指数(WBGT)

- ・ 暑さ指数の実況と予測
- ・ 暑さ指数ランキング
- ・ 暑さ指数メール配信サービス(外部)
- ・ 暑さ指数電子情報提供サービス
- ・ 暑さ指数週間頻度集計ランキング
- ・ 暑さ指数と熱中症救急搬送者数 速報
- ・ 熱中症リスクカレンダー

熱中症警戒アラート

- ・ 発表状況と発表履歴
- ・ 熱中症警戒アラートとは
- ・ 熱中症警戒アラートが発表されたら
- ・ 熱中症警戒アラートメール配信サービス(外部)

暑さ指数(WBGT)について

- ・ 暑さ指数とは？
- ・ 暑さ指数はなぜ有効なのか
- ・ 暑さ指数の詳しい説明
- ・ 当サイトで提供する暑さ指数について
- ・ 生活の場の暑さ指数
- ・ 暑さ指数について学ぼう

熱中症対策

- ・ 熱中症の予防方法と対処方法
- ・ 熱中症の対処方法（応急処置）
- ・ 熱中症について学べる動画

普及啓発資料

- ・ 熱中症警戒アラート
- ・ 新しい生活様式と熱中症予防行動
- ・ 熱中症環境保健マニュアル
- ・ 夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン
- ・ 熱中症予防に役立つ配布資料
- ・ 熱中症予防の動画・音声コンテンツ
- ・ 過去の講演資料
- ・ まちなかの暑さ対策ガイドライン

関係府省庁の取組

- ・ 熱中症関係府省庁ポータル
- ・ 熱中症対策推進会議
- ・ 熱中症予防強化キャンペーン
- ・ 熱中症対策に関する検討会
- ・ 環境省の取組

ご利用にあたって よくある質問 お問い合わせ サイトマップ ページの先頭へ戻る

Copyright © 2006-2021 Ministry of the Environment Government of Japan.